

事業所名

パズル

支援プログラム

作成日

2025年

2月

19日

法人（事業所）理念		『伝えよう 私たちの思い』					
支援方針		社会に出て困りごとが減るように、自分の想いを伝える力や相手の想いも受け取れる力を育み、自己肯定感を高め自己決定する力をつける為の支援を行います。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり（送迎場所については、応相談）
サービス提供時間		10時	30分	16時	30分		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態を把握し、身辺自立の促進（体温測定・手洗い・衣服や靴の着脱・身の回りの整理整頓・昼食時の所作・おやつ・片付けなど） 帰りの会内で、みんなで挨拶をする。 お店屋さんごっこや実際の買い物を通して、言葉のやり取りをしながら、買い物の仕組みを知る。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 身体を使った集団遊び（鬼ごっこやだるまさんがころんだ、ころがしドッチなど）を通して、健康的な体力づくりや目的に合わせた身体の動かし方を学ぶ 感覚を意識した創作や遊び（食事おやつ作り・フィンガーペイント・粘土あそび・トランポリンマット・鉄棒など）を通して、触覚・固有覚・前庭覚等の感覚を養う 物（ボール・風船・ブロック・センサーボット等）を使用する遊びを通して、手指の動き・目と手の協調性・追視機能等を高め、物の操作性を養う 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や絵カードの提供と絵本や紙芝居の読み聞かせを通して、行動や心情の疑似体験やこどもの実際の体験とリンクさせたりしながら、想像力や知的好奇心、感情表現を育む 学習教材や時計、日常生活で扱う物品を使用し、色や数字、属性など様々な概念の獲得に向け、個人対応にて課題の提供をしている 認知力を要する課題をゲーム（トランプ・カルタ・絵カード・パズルなど）に取り入れ、ワーキングメモリーや集中力を養う 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援（宿題や公文だけでなく、手話表現や日本語の語彙を増やすためコミュニケーションをはかったり、季節の歌を歌ったりする。） 誕生日会等の中で、自分のことを話したり、思いを言葉にし、また他者の言葉を聞く経験、そしてそれを共有する経験の場を作っている 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる安全な居場所としてスタッフとの関係の形成（傾聴、受容、共感、遊びの介入、トラブルの仲立ちなど） 集団行動（ごっこ遊び・外出時の移動等）内で、役割分担を知ったり、年齢やキャラクターなど自己の立ち位置からの役割を認識し、行動やルールを学ぶ 創作物や考えたことを表出し、受け入れてもらう経験を積み重ねる 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 手話教室 家族からの相談等の機会の提供と助言 連絡帳でのやり取りや送迎時に情報共有 言語聴覚士による言語訓練や人工内耳等のセミナー 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 保育園・学校を訪問し、学校での様子の把握や情報の共有 学校への送迎時は、本日の学校での様子や最近の行動変化、宿題や学習状況の共有
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 子ども部会への参加 ボランティアの積極的な受け入れ 地域の施設の利用 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 全職員向け研修（1回/月） 職員会議（1回/月）、全事業所合同のリーダー会議（1回/月） 出勤職員の打ち合わせ（平日毎日）・外部研修の参加と伝達講習
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事（例：お正月遊び・豆まき・夏祭り・クリスマス会・ハロウィン・お月見など） 防災訓練（1回/月、消火訓練・通報訓練・消防署見学など） 					